

平成 28 年度大分県立看護科学大学
アニュアルミーティング

平成 29 年 3 月 3 日 (金)

14:00～16:15

カレッジホール/演習室前

発表時間 14:00～15:00 奇数番号
15:00～16:00 偶数番号

I 群 一般演題

14:00～15:00 奇数番号 15:00～16:00 偶数番号

ポスター番号

- I-1 PM2.5による炎症反応におけるLPSと酸化ストレスの関与
○市瀬孝道(生体反応学研究室)
- I-2 特別支援学校で医療的ケアに関わる看護師の役割に関する認識
○高野政子(小児看護学研究室)
- I-3 40～50歳代女性の糖・脂質代謝へのエクオール摂取の効果に関する研究
○梅野貴恵(助産学研究室)
- I-4 Free Indirect Discourseの役割と意義：文献検討
○宮内信治(言語学研究室)
- I-5 災害時に黒タグ者に対応するためのシミュレーション訓練と評価
○石田佳代子(看護アセスメント学研究室)
- I-6 看護師が関係した患者情報の取り扱い事故の特徴に関する分析
○品川佳満(健康情報科学研究室)
- I-7 健康運動学 離島住民の健康寿命とストレス：大分県姫島村について
○稲垣 敦(健康運動学研究室)
- I-8 予防的家庭訪問実習：学生の学びの様相
○岩崎りほ(看護研究交流センター)、平井和明、甲斐博美、
野津昭文、板井里枝、巻野希和、影山隆之、村嶋幸代
- I-9 健康増進プロジェクト 平成28年度活動報告
○稲垣 敦(健康運動学研究室)
- I-10 予防的家庭訪問実習：学年間の知的体験の様相
○平井和明(看護研究交流センター)、岩崎りほ、野津昭文、
板井里枝、巻野希和、影山隆之、村嶋幸代
- I-11 国内派遣研修：成果報告—新別府病院放射線科において—
○恵谷玲央(環境保健学研究室)
- I-12 実習改革WG：科学的に看護を考える力の育成を目指した学内授業モデルの提案
—看護系と人間科学系教員によるコラボレーション講義と演習—
○小嶋光明(環境保健学研究室)

Ⅱ群 研究費取得演題

14:00～15:00 奇数番号 15:00～16:00 偶数番号

ポスター番号

【平成 27 年度 奨励研究費】

Ⅱ-13 市町村保健師の職業アイデンティティの構造

○岩崎りほ（看護研究交流センター）、蔭山正子（大阪大学大学院）、
永田智子（東京大学大学院）

Ⅱ-14 外国人患者ケアに関する看護職者向け研修プログラムの効果

○桑野紀子（国際看護学研究室）、崔明愛

Ⅱ-15 自殺対策におけるゲートキーパーの経験と、その後の自殺に対する思い の変化について

○後藤成人（精神看護学研究室）

【平成 27 年度先端研究費】

Ⅱ-16 保健師教育における技術項目と卒業時到達度調査（第2報）

—大学院修士課程コース、学部保健師選択制コース、学部保看統合コースの違い—

○赤星琴美、川崎涼子、緒方文子（地域看護学研究室）
岩崎りほ（看護研究交流センター）
村嶋幸代（学長）

Ⅱ-17 カロリー制限が放射線照射したマウス造血細胞の細胞動態に与える影響

○小嶋光明（環境保健学研究室）

【平成 28 年度 奨励研究費】

Ⅱ-18 精神科デイケアにおける精神障害者のリハビリ支援に関する研究

—IMR の導入と実施—

○杉本圭以子（精神看護学研究室）、影山隆之

Ⅱ-19 我が国の院内トリアージの現状と今後の課題

—諸外国の報告と比較して—（途中報告）—

○石丸智子（基礎看護学研究室）

Ⅱ-20 血液透析患者におけるシャント血流音の周波数特性に関する基礎研究

○田中佳子（看護アセスメント学研究室）、濱中良志、藤内美保

Ⅱ－21 縦割り実習における学びの内容分析

○平井和明（看護研究交流センター）、岩崎りほ、野津昭文、川崎涼子

【平成 28 年度 先端研究費】

Ⅱ－22 鉄濃度による骨細胞機能変化

○岩崎香子（生体科学研究室）、末延里沙

Ⅱ－23 複数評価者データに対する回帰分析の適用

○野津昭文（健康情報科学研究室）、石川勝彦（山梨学院大学）

【平成 28 年度 プロジェクト研究費】

Ⅱ－24 プライマリ領域で活動する診療看護師の効果評価に関する研究

—訪問看護ステーションにもたらす効果—

○小野美喜（成人・老年看護学研究室）、森加苗愛、甲斐博美、
藤内美保、石田佳代子、福田広美、高野政子、草野淳子、
佐伯圭一郎、宮内信治、濱中良志、村嶋幸代